

十勝の魅力をタイに

映画監督
シパバックさん 氷まつり視察

タイ人の映画監督ユタート・シパバックさん(49)が5日来勝し、7日まで管内の冬のイベントなどを視察した。

シパバックさんは2001年にアクションコメディ映画「キラー・タトゥー」を発表し、タイのアカデミー賞を受賞した。十勝の魅力をタイに発信する計画を持つっており、今回は視察のため、観光庁からビジット・ジャパン大使に任命されているコア・エス(東京)の矢幡聡子社長らと共に訪れた。



6日は幕別町の十勝ヒルズや、おびひろ氷まつりなどを視学。氷まつりの緑ヶ

丘会場では矢幡社長、梶原一生十勝ヒルズ代表、林克彦十勝毎日新聞社取締役と一緒に氷雪像などを見て回った。7日は音更町十勝川温泉の「彩凜華(さいりんか)」や鹿追町の「しかりべつ湖コタン」などを巡り、十勝を堪能した。

シパバックさんは「タイの人たちは十勝のことを全く知らない。ここは食事もおいしく自然も美し

おびひろ氷まつりの緑ヶ丘会場を視察するシパバックさん(左から2人目)。左は梶原代表、右から林取締役、矢幡社長

い。この魅力を伝えていけたらと思う」と話した。

(菅生佳孝)